

2026

ILCA 北海道選手権大会

帆走指示書

場所: 北海道室蘭市 室蘭市 B&G 海洋センター
日時: 2024 年 9 月 12 日(土)~13 日(日)
主催: 一般社団法人日本レーザークラス協会
レーザースタッフ
主管(運営): 北海道セーリング連盟、室蘭セーリング協会
協力: 室蘭市 B&G 海洋センター、(株)エンルムマリーナ

1. 競技規則(DP)(NP)

- この帆走指示書によって変更のあるものを除き、全レースを通じて国際セーリング競技規則 2025-2028 (RRS)、日本セーリング連盟規程、インターナショナルレーザークラス規則を適用する。
- 艇をチャーターした場合のセール番号が、チャーター艇の艇体番号と異なる場合、「セール番号変更届」により申請すること(ILCA クラス規則 4.(e).ii を変更している)。
- 規則 42 違反に対して RRS 付則 P を適用する。
- (DP)は、その規則の違反に対するペナルティをプロテスト委員会の裁量により決定することが出来ることを意味する。
- (NP)は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。

2. 運営者の責任範囲

日本セーリング連盟、日本レーザークラス協会、公式役員、およびボランティアは、大会期間中における人身事故、物品の損失及び個人的な負傷、あるいは事故に関して、一切の責任を負わない。この帆走指示書の規程は、競技者個人の責任を制限するものではない。

3. エントリー(DP)(NP)

- 日本レーザークラス協会(ただしスポット会員についてはスポット会費 3,000 円支払うことで参加を認める)及び日本セーリング連盟の 2026 年度メンバーのみ本大会に出場することができる。
- 大会の全レースを通じて、エントリーフォームにヘルムスマンとして、その名を記した者が乗艇しなければならない。
- 競技者は、有効な傷害保険、賠償保険又は相当のスポーツ保険に加入していなければならない。

4. 帆走指示書の変更及び選手への通告

この帆走指示書の変更及び選手への通告は、その日の最初のレースのスタート予定時刻の遅くとも 1 時間前までに、公式掲示板に書面で掲示される。

5. 公式掲示板および陸上における信号用マスト

公式掲示板はレース本部に設置される。陸上における信号用のマストは、室蘭市 B&G 海洋センター内に設置される。

6. 陸上における信号

- 陸上における信号は、陸上の信号用マストより発せられる。
- (DP)(NP)陸上の信号用マストに "D 旗" が掲揚(音響信号 1

声)されるまで出艇してはならない。D 旗掲揚後、30 分以降に予告信号が発せられる。

- 陸上の信号マストに "AP 旗" が掲揚(音響信号 2 声)された時は、レースは延期され、予告信号は "AP 旗" 降下(音響信号 1 声)後 30 分以降に発せられる。

7. 計測(DP)(NP)

濡れた衣類の計測および装備のチェックは、レース委員会の判断により、大会期間中、随時行うことがある。

8. 艇と装備(DP)(NP)

競技者は、唯一の艇体、セール、マスト、ブーム、センターボードおよびラダーのみを使用しなければならない。

9. 安全(DP)(NP)

- 競技者は、出艇中はライフジャケットを常時着用しなければならない。(RRS 40.1 を一部変更)
- レスキューボートに救助を求める必要がある場合には、「手のひらを広げて」振り、その意思を表すこと。救助の必要がない場合には「こぶしを握って」振ること。
- 必要とみなされた場合に、各選手は帆走困難の艇を放棄してレスキューボートに乗艇するよう命じられることがある。これらの安全に関する指示に従わない場合、失格となる場合がある。
- 直径 6 mm、長さ 5 m 以上のパウラインをパウアイにつけておかなければならない。
- マストトップに浮力体を取り付けても良い。形状は球形に限り、一箇所のロープで取り付けなければならない。コンディションにより、付けたり外したりしてもよい。
- フィニッシュした後にリタイアする艇は、帰着後直ちに、プロテストタイム終了以前に、レース本部に報告しなければならない。

10. 出艇・帰着申告(DP)(NP)

出艇・帰着申告にはタリシステム方式を採用する。各艇は毎日、出艇前にレース本部のタリーボードから各自に指定されたタリーを裏返して出艇し、帰着後直ちに(プロテストタイム内に)タリーを表に返さなければならない。

11. レース日程

- 9月 12 日(土)
- 9:00 受付開始
 - 10:00 開会式・ブリーフィング
 - 11:25 第 1 レース予告信号(最大 3 レースを予定)
 - 18:00~ レセプション(希望者のみ)
- 9月 13 日(日)
- 8:30 ブリーフィング
 - 9:25 当日最初の レース予告信号(最大 2 レースを予定)
 - 12:30 以降の予告信号は発しない。
 - 15:00 表彰式・閉会式

* 前述のプログラムおよびスタート時刻は、それが発効する前日の 19:00 以前に公式掲示板に掲示することにより変更される場合がある。

12. クラス旗

ILCA7 のクラス旗は白地に赤、ILCA6 は緑地に赤、ILCA4 は黄地に赤の ILCA マークとする。

13. スタート

- a) スタートラインはスターボードの端となるコミッティーボート上の“オレンジ旗”を掲げたポールと、ボートの端となるコミッティーボート上の“オレンジ旗”を掲げたポールの間とする。
- b) スタート信号後 4 分より後にスタートした艇は審問なしに DNS とされる。(RRS A4, A5 を変更)
- c) 各クラスは同時にスタートする。
- d) スタート信号
 - 5 分前 「クラス旗」掲揚(音響 1 声)
 - 4 分前 「準備信号」掲揚(音響 1 声)
 - 1 分前 「準備信号」降下(長音 1 声)
 - スタート 「クラス旗」降下(音響 1 声)

14. コース、及びレースエリア

- a) コースエリアは、公式掲示板に示されるコース水域図上におおよそ示された水域である。
- b) コースは、おおよそそのコース図 * に示されるように設定される。

* コース図

15. マーク

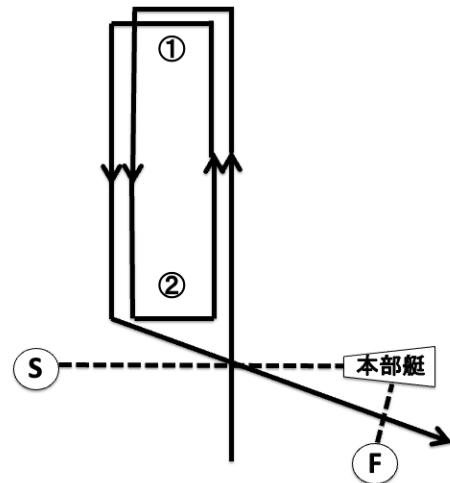
- a) マーク 1、2、は「黄色円柱ブイ」、変更マークは「ピンク色円柱ブイ」とする。
- b) スタートマークは「“オレンジ旗”を掲げたボートの端となるコミッティーボート」または「オレンジ三角ブイ」とする。
- c) フィニッシングマークは「黄色円柱ブイ」または「ブルー旗”を掲げたコミッティーボート」とする。

16. コースの次のレグの変更

コースの次のレグを変更するためにレース委員会は新しいマークを設置し(またはフィニッシュラインを移動し)、その後実行できれば直ぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

17. フィニッシュライン

フィニッシュラインは “ブルー旗” を掲げたコミッティーボートのポールと、15(c) に示されているフィニッシングマークとの間とする。



18. タイムリミット

各クラストップ艇フィニッシュ後、15 分以降にフィニッシュした艇に、フィニッシュしなかった艇(DNF)としての得点が与えられる。(RRS 35, A4, A5 を変更)

19. プロテスト

- a) プロテストは書面にてプロテストタイム内にレース本部に提出しなければならない。プロテストタイム・リミットは、その日の最終艇のフィニッシュ後 45 分、あるいは公式掲示板に掲示された時刻とする。
- b) 審問の時間と場所は、プロテストタイム終了 20 分以内に公式掲示板に掲示される。
- c) レース委員会あるいはプロテスト委員会による抗議は、プロテストタイム終了までに公式掲示板に掲示される。(RRS 60.2(d))。
- d) 最終日における再審の要求は、前日の抗議の裁決による場合はプロテストタイム終了後 20 分、当日の審問の場合は、裁決を言い渡されてから 20 分以内、最終日がノーレースとなった場合は、AP/A 旗が掲揚されてから 20 分以内とする。

20. 得点方法

得点方法には、RRS 付則 A の低得点方法を適用する。
ただし、3 レースまたはそれ以下の場合は、すべてのレースの合計を得点とする。4 レース以上の場合は最も悪い得点を除外したレースの合計を得点とする。最低 1 レースをもって本大会は成立する。

21. 賞

3 艇以上参加の各クラス上位者を表彰する。